

うるおい木曾



Vol. 38

2010・1月

水がささえる豊かな社会



独立行政法人水資源機構

発行：木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710(代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

東海三県を水で結ぶー木曾川用水

新年のご挨拶



新年、明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、年間を通じて用水を安定的に供給することができました。また、関係各位皆様方のご協力により木曾川右岸施設緊急改築事業に着手することができました。

事務所の活動としては、例年になく洪水が多く発生しましたがいずれの洪水も防災態勢を執って安全に木曾川大堰を流下させました。電気・機械設備の点検により機器類の機能維持に努め障害時は迅速に復旧させるとともに、地元から寄せられた要望等にも適時対応することができました。

環境への取り組みとして、アユ遡上を支援するゲート運用、蜂屋調整池の水質改善の取り組み、長岡小学生との堤防清掃活動や川マス放流学習会を開催しました。

この間、関係各位の皆様方には多大なご協力とご支援を賜り、まことにありがとうございました。

また、デレーケ杯や農業用水消防利用PRイベントへの参加、各団体の現地視察への協力等を通じて、地域の活動にも微力ながら協力できたのではと考えております。

今年はどんな出来事が待っているのか、出来事にうまく対応できるだろうかと期待と不安が交差していますが、私どもは、引き続き、法令を遵守し、業務改善とコスト縮減に取り組みながら用水を安定供給してまいります。関係各位の皆様方には何かとご支援ご協力をお願いすることとなりますがどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年が皆様方にとって良い年であることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



木曾川用水総合管理所
所長 小酒井 徹

2009年 思い出写真館



イラン国からの視察



出前講座の様子



川と海のクリーン作戦



子供生物調査の様子



夏期実習生(大学生)の受入
成果発表の様子



台風18号に伴う河川巡視



木曾川右岸施設緊急改築事業の紹介

木曾川右岸施設緊急改築事業に係る事業実施計画が昨年9月14日に認可されました。これにより、劣化が著しい区間の施設更新に着手して参ります。引き続き、皆様のご協力をよろしくお願ひします。

1. 木曾川右岸施設の課題

木曾川右岸施設は通水から約30年の間、美濃加茂市をはじめ2市5町の農業用水や都市用水に利用され、地域の農業や各種産業の発展に大きく貢献してきました。

しかし、この間、施設の劣化が進行し、特にプレストレストコンクリート管（PC管）の漏水が顕著となってきました。PC管の継手部の漏水に加えて最近では管自体の破裂も発生し、隣接地を浸水させる被害も生じています。また、幹線導水路の堆砂も著しく、通水停止を伴う漏水補修や堆砂除去による通水機能の確保に多大な労力と経費を要しています。

【PC管】PC管は、大きな内外圧に耐えるコンクリート管として、昭和30年代から我が国に導入され、農業用水では広く使用されている管種。これまでは、継手部からの漏水が大半であったが、管本体の劣化による漏水・出水が顕在化しつつある。



写真①



写真②



写真③

写真①：幹線導水路内に堆積した土砂状況
写真②：出水(漏水)による道路の陥没状況
写真③：PC管本体の破裂の様子

2. 木曾川右岸施設の概要

(1) 農業用水

- ①最大取水量 Q=7.00m³/s
- ②かんがい受益地の区域
 - ・岐阜県 関市、美濃加茂市、加茂郡坂祝町 富加町、川辺町、七宗町、八百津町

(2) 水道用水

- ①最大取水量 Q=0.99m³/s
(岐阜県 0.95m³/s、八百津町 0.04m³/s)
- ②給水区域（現在）
 - ・岐阜県 美濃加茂市、可児市、加茂郡坂祝町 富加町、川辺町、可児郡御嵩町
 - ・岐阜県加茂郡八百津町

(3) 工業用水

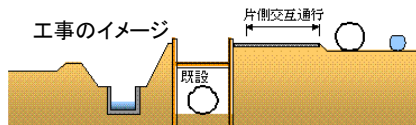
- ①最大取水量 Q=1.20m³/s
(岐阜県 1.20m³/s)
- ②給水区域（現在）
 - ・岐阜県 美濃加茂市 加茂郡坂祝町、川辺町



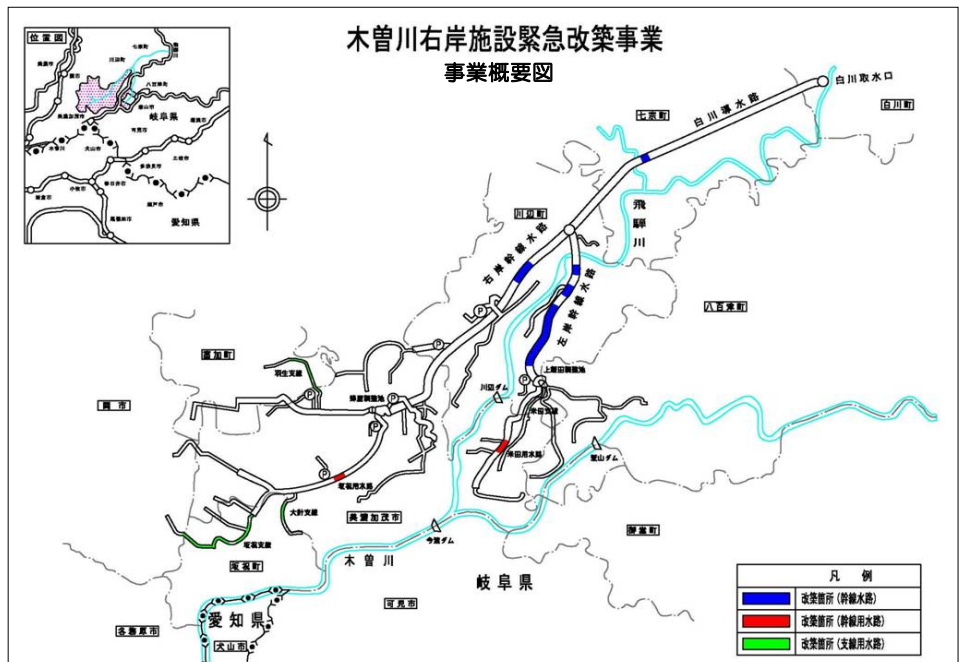
2. 木曾川右岸施設緊急改築事業の内容

○主要工事計画

| 区分 | 事業量 | 内容 | 備考 |
|-------------|-------|--------------|--------|
| ①幹線導水路 | 一式 | 擁壁築 | 共用施設 |
| ②幹線用水路 | | | |
| ア右幹線水路 | 40m | 改築 | 共用施設 |
| イ左幹線水路 | 307m | PC管改築 | 共用施設 |
| ウ幹線水路(農業専用) | 89m | PC管改築 | |
| | | 坂用水路 29m | 農業専用施設 |
| | | 米田用水路 30m | |
| ③支線用水路 | 4304m | PC管改築 | |
| | | 羽生支線水路 980m | 農業専用施設 |
| | | 大谷支線水路 236m | |
| | | 坂井支線水路 3109m | |



木曾川右岸施設緊急改築事業 事業概要図



○事業工期

平成21年度から平成26年度まで（予定）

○総事業費

総事業費 40億円（予定）



サツキマス稚魚放流体験会を実施しました！

平成21年12月4日、木曾川大堰左岸魚道において恒例行事となった「サツキマス稚魚放流体験会」を実施しました。

この放流体験会は、愛知県が実施する種苗放流事業を、愛知県尾張農林水産事務所と木曾川漁業協同組合のご協力をいただき、稲沢市立長岡小学校の全児童により海降型アマゴの稚魚を放流し、児童達に「木曾川の自然環境への理解と親しみを深めてもらう」ことを目的として実施しているものです。

バケツの中で勢いよく泳ぎ回り赤い斑点がとても綺麗な稚魚（約80[㍉]）は、児童の手により魚道から放流されると、しばらく魚道の中を泳ぎ回ったのち大堰下流の木曾川本流へと向かっていきました。

このあと稚魚は伊勢湾などで甲殻類などを餌として生育し、来春にはサツキマスと呼ばれる成魚（約1kg）となって木曾川を遡上してきます。児童達もそれを楽しみにしながらこの体験会を終えました。



サツキマス放流会



サツキマス放流の様子



サツキマス放流の様子

木曾川用水総合管理所体験学習会を開催しました！

平成21年12月10日（木）、毎年恒例の地元稲沢市立長岡小学校4年生を対象とした木曾川用水総合管理所体験学習会を開催しました。

子供たちはそれぞれ前半の部と後半の部で「見学コース」と「体験コース」に分れ、「見学コース」では、木曾川用水の概要説明、所長の決裁業務体験、操作室業務の説明、屋上で大堰施設等の見学、「体験コース」では、除塵機による除塵作業、簡易測定器による水質観測体験を行いました。



←木曾川用水の役割について真剣に聞いたり、メモをとったりとみんなよく勉強してくれました。

職員手作りの水路の模型。これで海部幹線水路の仕組みも一目でわかった。↓



↑照れながらの所長決裁体験。所長って責任ある仕事をしているんだね。

どの水が一番きれいなのかな。試薬を水につけると色々な色になるんだね。 →



↑木曾川にこんな沢山のごみや流木がながれてくるのにはびっくりした。



←体験学習後には所長から体験修了書が手渡しされました。これでみんなも木曾川総合用水管理所の一員に仲間入り。



最後はみんなで記念撮影
いつまでもきれいな木曾川であり続けるよう皆さんの協力をお願いします。



「木曾川用水総合管理所の業務」紹介

その2 『管理課 配水係』

木曾川用水総合管理所では、安定した水の配水を行うため、木曾川大堰及び幹線水路等の操作を職員による交替制で実施しているほか、洪水時の対応等様々な業務を実施しています。シリーズとして、これら業務について紹介するとともに、木曾川用水施設の現況について報告いたします。

水資源機構の経営理念は『安全で良質な水を安定して安くお届けする』ことです。配水係は正にこの【水】を扱う係として責任を肌で感じながら日々業務に携わっています。

木曾川用水総合管理所では、岐阜県白川町から取水する木曾川右岸施設と愛知県稲沢市から取水する濃尾第二施設、三重県桑名市長島町から取水する長良導水施設の3施設を管理して、愛知県や岐阜県、三重県、名古屋市の農業用水水道用水及び工業用水を供給しています。



水路巡視状況



操作室での流況監視状況

これだけ多くの皆様に、安定して水を供給するためには、限られた木曾川の水を無駄に使うわけにはいきません。このため、全ての利水者の方から事前に《取水の申込み》を頂き、これに見合う水量分を、木曾川の自流（自然状態で流れている水量）や、水源の岩屋ダムに貯留した水を利用して、利水者の皆様にお届けしています。特に、渇水の際には、関係機関により水の利用方法などについて検討する節水対策協議会の事務局として、円滑に水を供給できるように計画を立案し、協議調整をさせていただいています。

また、河川洪水による防災態勢も安定供給にはかかせません。特に木曾川大堰（馬飼頭首工）は木曾川を堰き止めて用水路に必要量を安定して取水するため、河川流量に合わせて堰の上流水位を一定に保つ必要があります。このため24時間体制で堰のゲート操作を行ったり、関係機関との連絡調整を行っています。また、長良導水では、塩水を取水しないように長良川河口堰と連携して水質管理に努めています。

さらに、安全で良質な水をお届けするために、水質の観測を常時行っており、水質の状態は、操作室で常に確認することができます。万一異常が見つかった際には、すぐに関係機関と連絡を取り合い、即時に対応できるような体制の強化にも努めています。

「21世紀は水の世紀」人口の増大や地球温暖化などによって、水不足や水汚染などの世界の水問題は、今後ますます深刻化するとされています。しつこいようですが、このような時代だからこそ、私共の経営理念『安全で良質な水を安定して安くお届けする』ことを目標に、今後もご満足いただける配水を目指してまいります。



普段の木曾川大堰と木曾川



洪水時の木曾川大堰と木曾川

お知らせ

明けましておめでとうございます。本年も本誌が皆さま方にご愛読いただけますよう努力して参りますとともに、読者の皆さまにとりまして良き年となりますように。

本年も、皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキやメール等でどしどしお寄せ下さい。また、施設見学をしてみませんか。事業の説明にも伺います。希望される方はお気軽に連絡して下さい。

編集部・発行



木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL (0587) 97-3710 FAX (0587) 97-1482

最新情報はこちらへ

ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

又は【うるおい木曾】で検索してください。

出先管理所

美濃加茂管理所

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

弥富管理所

〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL (0576) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

長良導水管理所

〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026

TEL (0594) 42-5671 FAX (0594) 42-5674